

京都大学医学部附属病院 病院研修生プログラム

京都大学医学部附属病院は次の研修プログラムによる病院研修生を募集します。

1. プログラムの名称 がん薬物療法認定薬剤師（研修生）
2. 診療部名 薬剤部
3. 研修コース名 専門コース
- 目的、特色、特徴 がん薬物療法に必要な高度な知識、技能、臨床経験を修得し、将来、各地域においてがん専門薬剤師を育成・指導する役割を担う指導的立場のがん専門薬剤師を養成する。
4. 研修プログラムの内容 ・講義研修
 ・実技研修
 ・個人テーマの設定
5. 受講対象者 下記の（１）（２）（３）に全て該当する者
 （１）薬剤師としての実務経験を５年以上有する者
 （２）がん薬物療法に従事している者
 （３）がん薬物療法に関する専門的知識を有する医師が１人以上配置されているか、又は他の医療機関から協力が得られる体制が確保されている病院に勤務している者
6. 募集人数 年間２回 各３名（定員６名）
7. 研修期間 ３ヶ月
8. 研修料 一人 162,000円（３ヶ月税込）
 （日本病院薬剤師会 研修委託事業として受入れている
 研修委託費）
9. 出願書類提出・問合せ先 社団法人 日本病院薬剤師会
 事務局総務課（電話）０３－３４０６－０４８５

 東京都渋谷区渋谷２－１２－１５
 日本薬学会長井記念館８階 〒１５０－０００２

研修時期、応募期間、申請書類等の詳細については
社団法人 日本病院薬剤師会（HP参照）



<http://www.jshp.or.jp/>

研修日程表

プログラム名称： がん専門薬剤師<研修生> (薬剤部)

研修期間 3ヶ月間 (60日間)	研修内容
1. 講義研修	<ul style="list-style-type: none">・がんの病理、疫学、発生のメカニズムなどの基礎分野・抗がん剤の臨床薬理・乳がんの病態と標準療法・呼吸器がんの病態と標準療法・消化器がん（胃がん、大腸がん）の病態と標準療法・血液がんの病態と標準療法・緩和ケア・支持療法・臨床試験（治療を含む）・その他、上記以外のがんの病態と治療法、放射線治療、がん患者看護、栄養管理など
2. 実技研修	<ul style="list-style-type: none">・オリエンテーション・薬剤管理指導（病棟カンファレンスへの参加を含む）・注射薬調剤、抗がん剤混合調製・レジメン管理（注射剤、内服薬）・化学療法に関する情報収集、評価、提供・緩和医療チームにおける薬剤師の役割・薬物血中濃度モニタリングと投与設計・治験における薬剤師の役割
3. 個人テーマの設定	がん治療に関する個人テーマを設定し、発表する。

担当診療科

担当者氏名

薬剤部

: 中川 貴之